

メリット、それは個の力と人脈力のアップ



六甲バター株式会社 営業企画室 塚本 浩康

私は2008年3月にMBAを取得しました。MBAを取得し、何を得たのか？何が変わったか？その答えは『私と人との関わりの変化』だと思います。

私を感じるMBA取得のメリットという、知識と人脈作りがあります。知識ということではかなり増え、特にビジネスについて体系的に学べたことは大きかったです。しかし、それらの得た知識が仕事に有効に使えているか、ということについては「まだまだこれから」といった感があります。MBAで学んだものは直接的に仕事を解決することではなく、考えるテクニックや継続した学習の習慣付けによって、大きな判断ミスをすることが少なくなったことだと思います。スキーのこけ方を学んだようなものです。

人脈作りについては知識よりも大きな意味があると感じています。IBAで出会った同級生らは、業種も様々で会社での立場や年齢も異なります。スキルアップを目指す人、転職や出世のためという人、いろいろいますが皆それぞれに課題を抱えていたり高い目標を掲げていたり志の高い人たちが自然と集まっています。彼らとともにグループワークなどに取り組むことにより、自分も触発されて高い意識をもてたと思います。また関西学院ビジネススクール以外のMBA交流会も定期的に行われており、暇をみつけては参加しています。IBAや交流会を通じて知り合った方々とは個人だけでなくビジネスにおいてもつながっており、知り合った人の数だけ自分が磨かれ、ビジネスのチャンスがある、と感じるほどです。

ビジネスに関する知識は、継続的に勉強を続けなければ使い物にならなくなってしまいます。また、私はマーケティングを行う部署にいますが、周囲の理解を得られずに温度差のようなものを感じていました。そこで2009年の春より「六甲バター教育プログラム」を策定し、学習の継続と社内におけるMBAを理解してくれる仲間作りを始めました。このプログラムは、関西学院ビジネススクールの講師を招聘して営業本部スタッフ十数名にMBAの基礎を講義してもらうものです。上期の8回で経営理念、マーケティング、ファイナンスといった科目を中心に講義していただきました。当社社員には勉強することについて免疫がなくて拒否反応を示すのでは、との懸念もありましたが社内での評判は高く、下期にさらに掘り下げてマーケティングを中心に8回講義していただきました。私自身も講義により再勉強することができ、また当社スタッフのマーケティングについての意識付けはかなり向上したものと実感しています。この教育プログラムは2010年以降も継続する方針です。

IBAで得た知識と、社内外に培った人脈の力を活用すると、今まで出来なかったことが出来るようになる。今までできたことも今まで以上にできるようになる。個の力と人脈力のアップが私が考えるMBAのメリットです。